

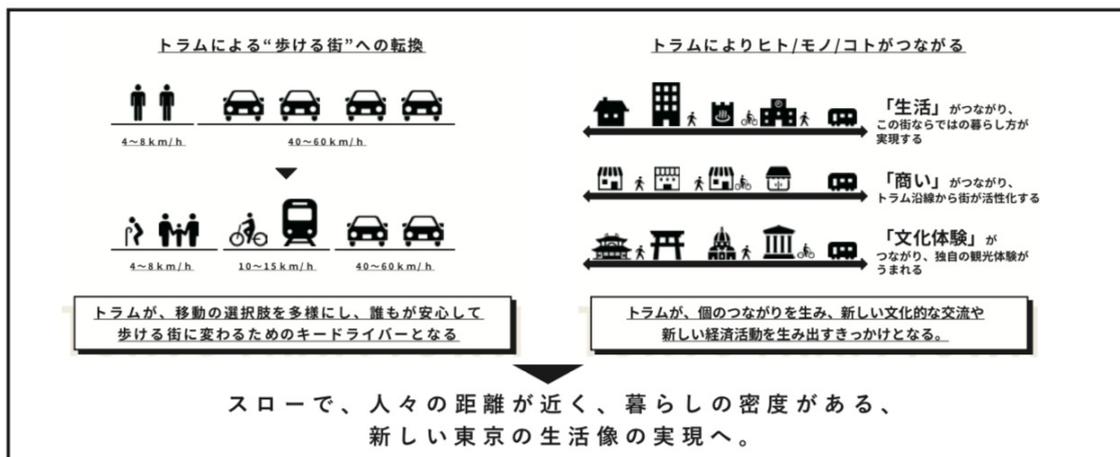
# 公開ラウンドテーブル「トーキョートラムタウン構想 - スローモビリティが変える東京の都市生活」開催

東京文化資源会議 第4回公開ラウンドテーブル

東京文化資源会議では、2019年2月18日（月）午後3時30分よりワテラスコモンホール（千代田区神田淡路町2-101ワテラス3階）にて、公開ラウンドテーブル「トーキョートラムタウン構想 - スローモビリティが変える東京の都市生活」を開催します。

2020年オリンピック開催まであと1年余となりました。ポスト2020の東京のあり方を考えるうえで、今後の高齢化・人口減少社会を見据えた都市生活を可能にする、あるいはより豊かにする新しい交通システムをどのように構想するかは、きわめて重要な要因です。そこでは、これまでのような「早く・遠くに」ではなく、「ゆっくり・近くで」への移行が主要な課題となることは間違いありません。

本ラウンドテーブルは、新たな都市文化を育み、路上の文化から東京を再生させる糸口を作り出す場となることを目的としています。東京文化資源会議ならではの様々な立場の人が混じり合い、トラム敷設をきっかけにどのように都市生活に変革を与えるか、クロスセクター的に論じます。



トーキョートラムタウン構想コンセプト

- 日時：2019年2月18日（月）午後3時半～6時
- 場所：ワテラスコモンホール（千代田区神田淡路町2-101ワテラス3階）
- 主催：東京文化資源会議

## ■ プログラム

- 1) 主催者挨拶：伊藤滋 東京文化資源会議会長（15:30-15:35）
- 2) 報告1：都市生活を変えるトーキョートラムタウン（TTT）（15:35-15:50）  
中島伸（東京都市大学講師・TTT構想PT座長）
- 3) 報告2：新しい都市モビリティのイメージと役割（仮題）（15:50-16:05）  
トヨタ自動車（株）未来プロジェクト室
- 4) 報告3：TTTが変える都市経済（16:05-16:20）  
島裕（日本経済研究所技術事業化支援センターエグゼクティブフェロー）
- 5) 討論「Tokyo2030をトラムはどう変えていくか：政策論と運動論の観点から」（16:30-17:50）  
討論者（予定・敬称略、50音順）  
島裕（日本経済研究所技術事業化支援センターエグゼクティブフェロー）

中島伸（東京都市大学講師）

中村健一（富山市副市長）

中村文彦（横浜国立大学理事・副学長）

矢部直治（湯島天神下・酒場シンスケ4代目）

吉見俊哉（東京大学教授）：司会

吉本光宏（ニッセイ基礎研究所研究理事）

報告2の報告者、ほか数名を予定

6) フロアからの質問・意見（17:50-18:00）

## ■ 参加方法

参加費：無料、定員：150名

申込み方法：次の申込フォームからお申し込みください。定員に達し次第締め切ります。

<http://urx.blue/Pfyi>

なお、メールの受信をもってお申込み完了とし、受付のご返信はいたしませんのでご諒解ください。



前回のラウンドテーブルの様子



前回のラウンドテーブルの様子

#### ■ 問合せ

東京文化資源会議事務局

e-mail: [info@tcha.jp](mailto:info@tcha.jp)

TEL : 03-5244-5450

---

東京文化資源会議のプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrp/company\\_id/25172](https://prtimes.jp/main/html/searchrp/company_id/25172)

---

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

東京文化資源会議 事務局

e-mail: [info@tcha.jp](mailto:info@tcha.jp)

TEL : 03-5244-5450